

第53回藤野地区まちづくり会議（全体会）開催結果

日 時 平成29年11月7日（火） 19:00～21:00
場 所 藤野総合事務所3階301・302・303会議室
出席委員数 18名出席（6名欠席）
傍 聴 者 0名

1 開 会 小山副代表

2 挨拶 森川代表

3 行政からの連絡事項

（1）次期総合計画、都市計画マスタープランの策定に向けた市民参加の取組へのご協力について
企画政策課、都市計画課及び緑区区政策課より説明及び協力依頼があった。

4 議 題

（1）平成29年度藤野地区まちづくり懇談会の反省点等について

委員からの主な意見

- ・児童クラブについて、市と情報共有することができた。課題解決に向けて進めていきたい。
- ・高齢者支援を行う立場で発言させていただいた。今後、高齢者の社会参加という面でどのような子育て支援が行えるか、勉強会で進めていきたい。
- ・「子育てのしやすい町」に向けて勉強会を進めていきたい。
- ・児童クラブについて、実際に利用している子供や保護者の意見を事前に聞ければよかった。
- ・ホテルの保護、鳥獣被害対策は、今後どのように進めて行くかが大事である。これから部会で検討を進めていきたい。
- ・来年は、早いうちからテーマの内容など検討していきたい。
- ・市と地域とで情報交換を行うことにより、お互いの協力体制が構築できる。2年同様のテーマで行ったことを無駄にしないよう進めていきたい。
- ・地域に人を呼ぶため、ホテルを基に地域づくりに取り組んでいきたい。

5 地域活動団体間の情報交換

（1）澤井地区自治会連絡協議会（長田委員）

長田委員より、澤井地区の懸案事項である「沢井隧道の拡幅」と「沢井川の整備」について話があり、「安心・安全」に関する意見交換を行った。

委員からの主な意見

- ・災害時に高齢者の情報把握ができるよう、名簿の作成を来年度の自治会総会に提案する予定である。
- ・先日の台風の時には何もできなかった。災害に対しては行政の力が必要である。
- ・先日の台風で、流木がかなり流された。沼田原付近の水路が詰まっているのではないかと心配であり、どこに相談したらよいか。
- ・澤井地区は、ほとんどのバス停が沢井川沿いにあり、子供が簡単にガードレールをくぐるため危ない。何とかならないか。

（2）藤野商工会（商工会野崎事務局長）

商工会野崎事務局長より、商工会の活動内容の説明があり、地域振興について意見交換を行った。

委員からの主な意見及び発言者の回答

- ・ユズの商品は、ふる里納税の返礼品にエントリーしているのか。
エントリーしている。今後、ユズに限らず増やしていく予定である。

情報交換で生じた行政がらみの疑問点は、後日、事務局で確認し報告することとした。

6 その他

（1）（仮称）菅井地区公共交通検討委員会及び（仮称）篠原地区公共交通検討委員会への委員の推薦について

- ・事務局より、両検討委員会の委員として、永井委員に決定したことを報告した。

（2）平成29年度地域活性化事業交付金の申請について

- ・事務局より、名倉いきいき百歳体操の会の「高齢者の健康増進！いきいき百歳体操普及事業」が交付決定されたことを報告した。

7 閉 会 小山副代表

以 上